

## 「地域ふれあい 交流サロン」通信

発行 NPO法人  
東上まちづくりフォーラム  
<http://www.tojocity.org/>

志木市館2-5-2鹿島ビル4階  
TEL ; 048-473-0655  
FAX ; 048-476-4607

### 趣味・サークル活動への 参加者の状況

現在定期的に関催している趣味・サークル活動は、以下の7講座で、月約10回開催しています。

- ・原則として月2回開催講座  
笑いヨガ、写真俳句、カジュアル英会話
- ・原則として月1回開催講座  
国際ゲーム交流、押し花を楽しむ、折り紙教室、絵画の集い

#### ■受講者数

1回あたり平均10名の講座と、平均5名の講座があり、月間平均77名の方が参加されています。

#### ■受講者内訳割合（アンケートより）

男女別	男性	女性
	17%	83%

年代別	50歳代	60歳代	70歳代
	25%	22%	46%

(50歳代未満・80歳代以上は計7%)

### イベント実施報告

#### 法幢寺ふれあい梅まつり模擬店

日程；平成29年2月26日（木）

会場；志木市法幢寺境内

内容；生姜湯ふるまい、菓子販売

志木市柏町にある法幢寺は、真言宗の名刹です。住宅街の中にひっそりとたたずむ姿には、地域から親しまれてことがうかがえます。境内は大木にあふれ、梅、桜、紅葉の名所でもあります。



当日スタッフと模擬店立ち寄りの方々。寒かったので生姜湯は喜んでいただけました。

### セミナーのご案内

#### ピンクリボンカフェin 志木

日程；5月27日（土） 18:00～19:30

会場；喫茶室『胡桃』

新座市東北1-8-18

048-476-5196

講師；上級リボンアドバイザー

碓 萬里子・永倉有子

コーヒーを飲みながら、上級リボンアドバイザーとしてまた、経験を生かして乳がんの基礎的な知識をクイズ形式も取り入れ楽しく明るくお話しします。

後半はイベントとして、乳がん闘う人の本を永倉有子さんの朗読でお届けします。



#### 【使用教材】

『乳がんQ&A』

乳房健康研究会 発行

参加者には製薬会社よりグッズの提供があります。

### 地域活動に寄せて

地域活動はボランティアと見る人がまだまだ多い。後者は無償の活動で、それをするもやめるも自由。しかし地域活動は社会や地域の課題解決のために必要だ、と言われる事業であるべきです。

地域活動は地域商業と連携すると良い。両者が連携すれば、地域活動で地域が良くなり商業が賑わう。繁盛する商業者が地域活動を応援。これがうまく回り出せば、地域がどんどん良くなるからです。

社会が激変中。定年後は仕事せず年金で楽しく生きようというのは間違っています。働き手が減るこれからは、働く人の上に胡坐をかくのではなく、元気な内は出来る範囲で仕事をするべきです。

しかしそういう仕事場所がない。世の役に立つなら報酬は僅かでもいいが、無償ではいやだ、という人は多い。地域活動はそういう人に仕事を提供できる事業でありたい。 一瀬 要（寄り合い処担当）

## サークル活動と人的交流 趣味・サークル活動が有効

- ・趣味を持つと、自然に他者との交流が増えます。交流によって互いにスキルを高め、毎日の生活に張りが出て来ます。
- ・交流サロンでは趣味の活動をサークルとして実施しています。毎月定期的に顔を合わせることで仲間として認め合い、孤立予防にもなります。
- ・友達の家でお菓子を食べながら話をするだけでも、もちろん人的交流です。高齢者が楽しく豊かに暮らすには、人との交流が欠かせません

## 折り紙教室

### ORIGAMIは今、日本から世界へ

祝い鶴・亀・くす玉・ユニット折りなど、紙とふれあい、そのやさしさに出会いましょう。

「交流サロン」では原則、毎月最終週の火曜日に開催しています。



(講師；下田 れい)

折り紙を折りながら、よもやま話を語るのもまた楽しみです。

## 趣味・サークル活動のご紹介

「交流サロン」通信では、活動中の趣味・サークルを順次ご紹介します。

### 押し花を楽しむ

ご自宅のお庭や道端の草花をお持ちください。小さいものほどかわいいです。花はこちらにも用意します。

季節の草花によるランチョンマット、心のこもった年賀状、ポチ袋、大きなサイズの点描画など、さまざまな作品に応用ができます。

「交流サロン」では原則、毎月第3週の水曜日に実施しています。



(講師；三阪 紀久水)

(左下) 春のランチョンマット  
(右下) 年賀状



## 美沙と楽しむ絵画の集い

### パステル画・色鉛筆

美沙が用意したデザイン画への塗り絵から始めます。ほぼマンツーマンで指導しますので、初めて絵画を習う方にも、長い間絵画から離れている方にも、気軽に参加いただけます。

「交流サロン」では原則、毎月最終週の火曜日に開催しています。



講師；(小林 美沙(号))

絵画指導の様子。

## 編集後記

昨年4月13日に発生した熊本地震から早1年です。地域の再生に、熊本城復活に取り組む方々の活動の報が目立ちました。予測されている南海トラフ地震の脅威に人間は抗いようありませんが、地域の絆だけはしっかり守ろうと思います。(三宅)

発行 NPO法人 東上まちづくりフォーラム

発行人 三宅 照一 (交流サロン担当)

この事業は赤い羽根共同募金の助成を受け実施しています

